

## 令和5年度伊達市水道事業報告 概要

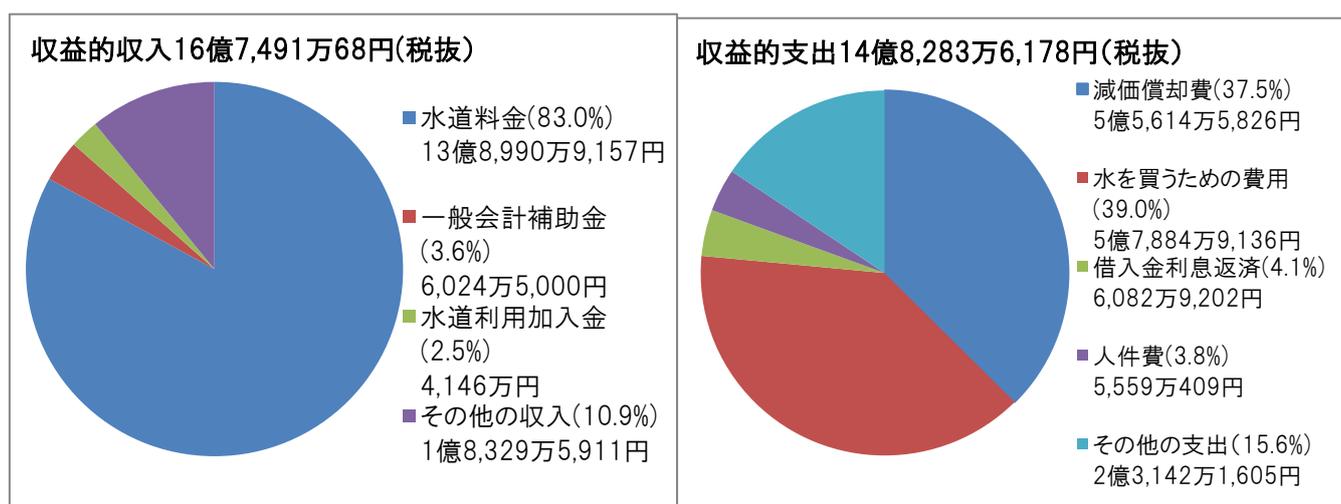
## 1 収益的収支（家庭や事業所に水を供給するための支出とそれらを賄う水道料金収入等）

令和5年度の総収入は16億7,491万68円で、去年度決算と比べ1,919万8,787円（1.1%）の減少でした。減少の理由は、一般会計からの基準外繰出金の減少によるものです。

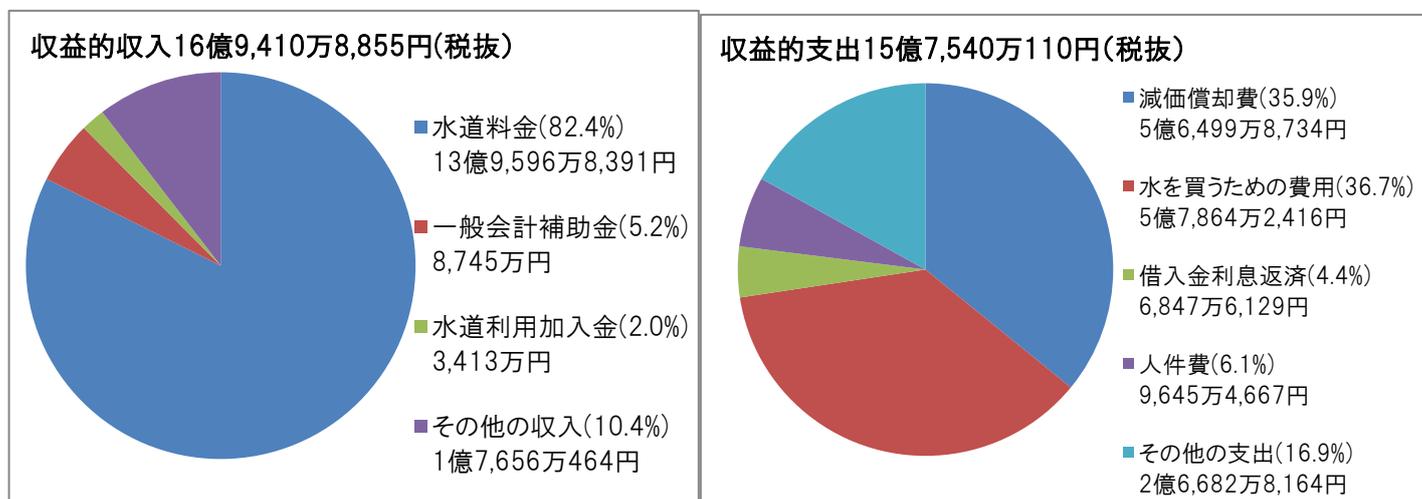
総支出は14億8,283万6,178円で、去年度決算と比べ9,256万3,932円（6.2%）の減少でした。減少の理由は、委託料、工事請負費等の費用が減少したことによるものです。

結果、令和5年度は1億9,207万3,890円の純利益となり、去年度と比べ7,336万5,145円（38.2%）増加しました。

## 令和5年度 決算の内訳



## 令和4年度 決算の内訳



## 2 資本的収支（水道管や関連施設を整備するための支出やその財源）

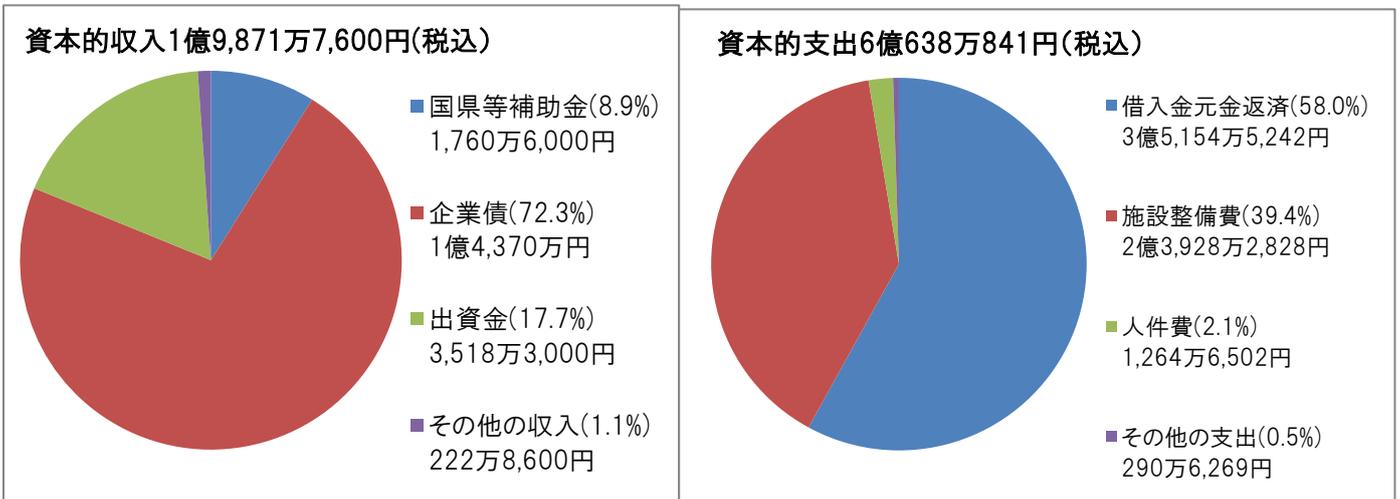
令和5年度の総収入は1億9,871万7,600円で、去年度決算と比べ1,177万5,600円（5.6%）の減少でした。

減少の理由は、国県補助金の減少等によるものです。

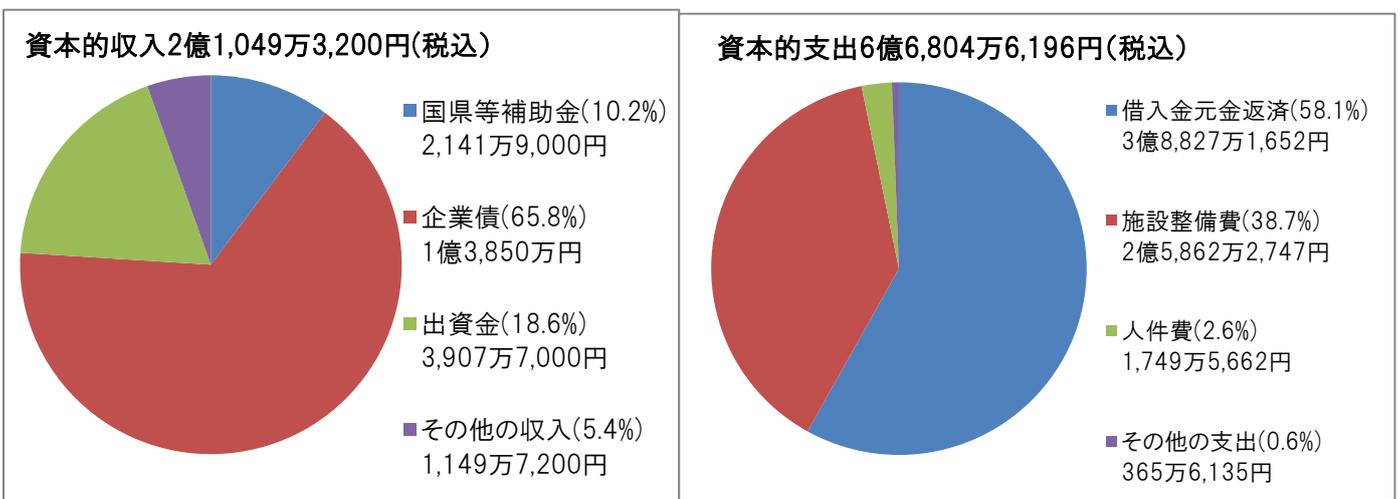
総支出は6億638万841円で、去年度決算と比べ6,166万5,355円（9.2%）の減少でした。減少の理由は、施設整備費の減少等によるものです。

結果、令和5年度は4億766万3,241円の収支不足となりましたが、収支不足額は全て内部留保資金で補てんしました。収支不足額は去年度と比べ、4,988万9,755円（10.9%）減少しました。

### 令和5年度 決算の内訳



### 令和4年度 決算の内訳



### 3 建設改良工事の概況

- ・保原地域石綿セメント管更新事業下野崎地内配水管布設替工事 L=586.02m
- ・保原地域石綿セメント管更新事業大割地内配水管布設替工事 L=687.62m
- ・伊達小関連市道根岸線配水管布設替工事 L=187.95m
- ・市道大柳高子線道路改良関連配水管布設替工事 仮設配水管一式

### 4 水道事業に関する主な指標

項目	内容	単位	5年度実績 (A)	4年度実績 (B)	増減 (A) -(B)
給水人口	水道により給水を受けている人口	人	52,216	52,798	▲582
給水戸数	水道により給水を受けている戸数	戸	21,289	21,120	169
年間配水量	1年間に配水場から送り出した総水量	m <sup>3</sup>	5,734,872	5,729,432	5,440
有収水量	水道料金徴収の対象水量	m <sup>3</sup>	4,998,024	5,114,740	▲116,716
供給単価	有収水量 1 m <sup>3</sup> あたりの費用	円/m <sup>3</sup>	278.09	272.93	5.16
給水原価	有収水量 1 m <sup>3</sup> あたりの収益	円/m <sup>3</sup>	267.45	278.37	▲10.92
料金回収率	供給単価/給水原価	%	103.98	98.05	5.93
企業債残高	建設改良のため借り入れた企業債の残高	円	3,475,391,674	3,683,236,916	▲207,845,242
給水人口 1人あたり 企業債残高	企業債残高/給水人口	円	66,558	69,760	▲3,202